

令和3年1月7日朝礼

2021年、令和3年が始まりました。昔から「一年の計は元旦にあり」と言われています。年の初めに「今年は、□□を頑張ろう」「〇〇を続けよう」など、一年の計画や目標を立てるとよいといわれています。皆さんも何か計画を立てましたか。まだ立てていないという人は、遅くはありません。難しいことでなくてもよいので、何か一つでも目標を立て、実行に向けての努力ができるといいですね。1月、2月、3月はあっという間に過ぎます。皆さんが今の学年で今の教室で学習するのは、6年生の皆さんは、卒業式まで今日を入れてあと49日、1年生から5年生の皆さんは3月の修了式まで今日を入れてあと52日になるかと思います。特に6年生の皆さんは、小学校での生活もあと少しです。本当にあっという間だと思います。一日一日の体や頭の成長は自分ではなかなか気がつきませんが、毎日毎日の努力が自分を作っていきます。自分がやったことは、目に見えることも目に見えないことも含めて自分に還ってきます。一日一日の努力を大切に過ごしていきたいものですね。

さて、日本では昔から「干支」というものがあり、今年は「〇年」と言ったりします。今年は何年か分かりますか？そう、丑年（うしどし）です。干支には、それぞれ特徴と込められている意味があります。皆さんは、牛にどんなイメージをもちますか。牛の特徴は、「粘り強さと誠実」だそうです。牛は古くから酪農や農業で人々を助けてきた生き物であり、田んぼや畑を耕したり重い荷物を運んだりするなど、昔から私たちの生活を助けてくれました。そのことから粘り強さや誠実が特徴とされるようになったそうです。

今年の干支「丑年」にちなんで、うまくいかないことがあっても、すぐにあきらめずに挑戦し続ける「粘り強さ」と、いつも「ありがとう」という感謝の気持ちを忘れず、相手の立場をていねいに思いやる「誠実さ」を、私たちも大切に生活していきたいものです。

まだまだ寒い日が続きます。健康に気を付けて皆でがんばっていきましょう。